

令和5年度 予算

予算編成の基本的な考え方

行政経営課（内線532）

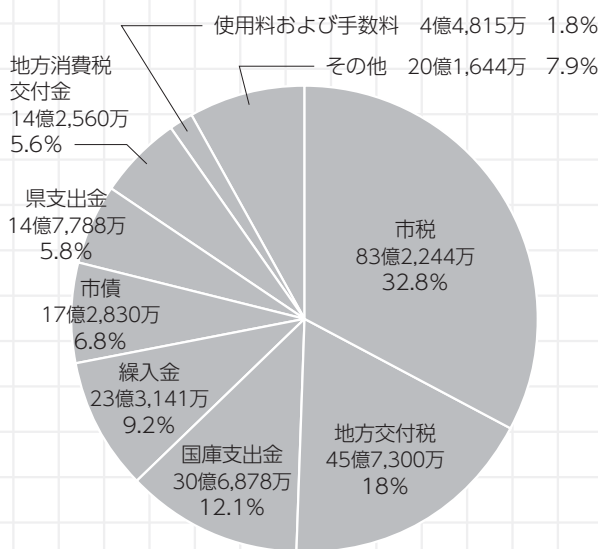
現下の社会情勢は、ロシアのウクライナ侵攻による燃料や諸物価の高騰で市民生活や事業活動への影響は深刻なものとなっています。一方で新型コロナウイルス感染症については「MERS」「アフターコロナ」に向けた社会・経済活動が正常化する兆しを見せています。

市では、状況に応じたコロナ対策を継続して講じながら、急速に進行する少子高齢化社会に向けて持続可能な行政サービスのあり方を考え、各事業の見直しを進めることと並行し、コロナ禍において明らかになった課題や変化に対応するため人口減少対策と地域活性化につながる取り組みなどを継続し、第6次総合計画に掲げるまちの将来像『人と自然と土が織りなす 交流文化都市』の実現に向け、5つの基本目標『支え合い安心できる暮らしづくり』『環境と調和したにぎわいづくり』『豊かな心と文化を育む暮らしづくり』『安全で快適な暮らしを支える基盤づくり』『協働の仕組みづくり』に沿った施策をより積極的に展開していきます。

令和5年度予算 会計別の内訳		
会計名	予算額	前年比
一般会計	253億9,200万円	6.8%
特別会計		
国民健康保険	57億3,017万円	2.2%
駐車場事業	4,094万円	21.7%
介護保険	62億7,936万円	△2.4%
土岐市・瑞浪市介護認定審査会	5,643万円	37.7%
土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会	598万円	△3.5%
後期高齢者医療	9億5,967万円	4.8%
計	130億7,255万円	0.3%
企業会計		
病院事業	15億4,294万円	△9.8%
水道事業	31億4,214万円	16.2%
下水道事業	30億7,707万円	3.1%
計	77億6,215万円	4.9%
合計	462億2,670万円	4.5%

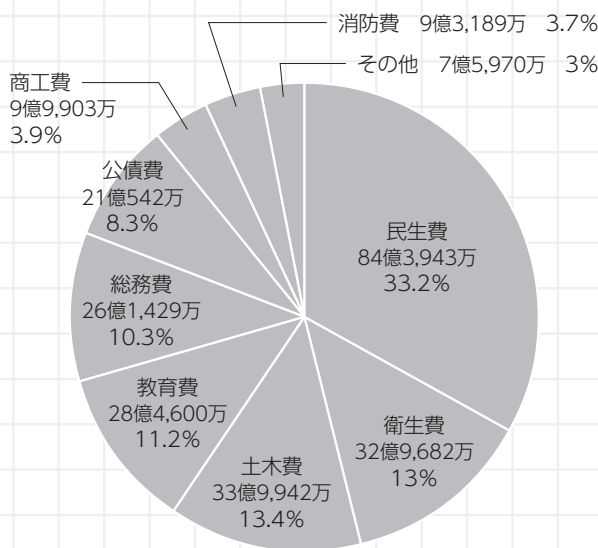
一般会計

歳入



一般会計

歳出



令和5年度 予算 × 5 第6次総合計画実現のための 5つの基本目標

重点事業や新規事業など、今年度の主な事業を第6次総合計画の基本目標ごとに紹介します。

支え合い安心できる暮らしづくり



重点 全世代健康寿命延伸事業 ときげんきプロジェクト（1億8,506万円）
5つのテーマ（運動習慣づくり、フレイル予防、食生活改善、歯と口腔の健康づくり、疾病予防・重症化予防）の健康づくり事業により、子どもから高齢者まで全ての年代が運動や社会活動に取り組み、より長く元気に活躍できる環境を目指す「ときげんきプロジェクト」を推進します。



東濃中部病院事務組合が設置する新病院（イメージ）

母子保健事業（4,884万円）

new 妊娠から出産まで伴走型の支援「出産・子育て応援事業」を実施します。

地域医療体制の確保（11億8,215万円）

誰もが必要なときに安心して質の高い医療サービスを受けられるよう地域医療体制や救急医療体制の充実を図ります。

重点 認定こども園整備事業（5,080万円）

就学前の子どもが保護者の就労などの状況にかかわらず、希望する施設を利用できる環境を整備し、安心安全な保育・教育環境を確保します。

認知症高齢者等見守り事業（95万円）

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指した支援を行います。

豊かな心と文化を育む人づくり



重点 「読書に親しむまち土岐市」読書推進事業（3,133万円）

ブックフェスや読書イベントの開催による読書に親しむ機会の提供、ときし電子図書館のコンテンツの充実や学校図書館の環境整備などを通じ、「読書が育てるまちの未来」の実現を目指します。



昨年11月に開催したブック&サイエンスフェスティバル

重点 文化財保存活用拠点（仮称）整備事業（1億113万円）

歴史文化、学習、交流の拠点として整備する文化財保存活用拠点（仮称）整備のための基本設計、展示・収蔵物環境等基本設計を行います。

重点 きめ細かな学校支援事業（7,631万円）

ICT支援員や外国人児童生徒適応支援員など外部人材を活用し、児童生徒の実情に応じた支援を行います。

new 教科専門教師の配置

重点 new 部活動地域移行事業（293万円）

クラブ指導者研修会や地域移行検討会を開催し、子どもたちが将来にわたりスポーツや文化活動に親しむことができる環境を確保します。

開かれた扉

- つながり機能
- 博物館基盤機能
- にぎわい機能

文化財保存活用拠点（仮称）整備事業の展開イメージ

支え合い安心できる暮らしづくり

環境と調和したにぎわいづくり

豊かな心と文化を育む人づくり

安心して快適な暮らしを支える基盤づくり

協働の仕組みづくり



環境と調和したにぎわいづくり

重点 泉北部レクリエーションゾーン整備事業（2億989万円）

新たな交流人口の発掘、地域産業の活性化と創造など、地方創生につながるレクリエーション活動の拠点を整備します。

new グリーントランスフォーメーション推進事業（3,840万円）

地球温暖化対策実行計画の策定や新エネルギーシステムの設置を補助するなど全市的な地球温暖化対策を進めます。

new 資源循環推進事業（1,619万円）

脱炭素社会の実現に向けて、発泡スチロールや廃乾電池などの資源のリサイクルを促進します。



昨年12月、事業予定地（旧土岐少年自然の家跡地）で実施したモニタリングキャンプの様子

安心して快適な暮らしを支える基盤づくり



重点 new 消防通信指令事務共同運用事業（344万円）

東濃5市共同の消防通信指令センターを整備し、消防力を強化します。

重点 陶元浅野線道路整備事業（12億2,615万円）

主要地方道土岐市停車場細野線と一般県道肥田下石線を連絡し、今後整備予定の（仮）東濃西部都市間連絡道路と合わせ、広域なアクセス機能を持つ重要な路線となる道路・街路を整備します。

new 地方版総合戦略推進事業（864万円）

将来にわたり住み続けたいと思える住環境の形成を図るため、まちなか居住に向けたポテンシャル調査を実施します。



陶元浅野線道路の計画図

協働の仕組みづくり



人口減少対策事業（3,170万円）

移住・定住を促すための補助や若年層の人口増加・維持のための結婚につながる出会いの場の創出など、人口減少対策を行います。

まちづくり活動支援事業（1,555万円）、共助のまちづくり事業（1,270万円）

公益性・公共性の高い活動への補助など、市民が積極的にまちづくりや市政へ参加する機会を創出したり、地域コミュニティの根幹である自治会の活動を支援したりすることで、協働まちづくりを進めます。

デジタル・トランスフォーメーション推進事業（986万円）

デジタル技術やAIなどの活用により、住民の利便性向上と業務の効率化を図ります。



オンライン申請の推進（イメージ）